

「福島国際研究教育機構施設の在り方に関するアドバイザリー会議」
開催要領

（令和5年2月8日
復興大臣決定）

1. 趣旨

世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指す福島国際研究教育機構（F-REI）の施設に関し、福島国際研究教育機構基本構想（令和4年3月29日 復興推進会議決定）において国が行うとされた当初の施設整備（以下「施設整備」という。）の在り方について、具体的かつ実務的な調査検討を行うため、「福島国際研究教育機構施設の在り方に関するアドバイザリー会議」（以下「アドバイザリー会議」という。）を開催する。

2. 構成員

アドバイザリー会議の構成員は、別紙のとおりとする。ただし、アドバイザリー会議には、必要に応じ、構成員以外の関係者の出席を求めることができる。

3. 検討事項

アドバイザリー会議においては、以下に掲げる事項について調査検討を行う。

- ・施設整備に必要な設計条件に関すること
- ・その他、復興庁が求めること

4. アドバイザリー会議の公開等

アドバイザリー会議において配布された資料は原則として公開するとともに、議事要旨を作成し公表する。ただし、座長は、必要があると認めるときは、会議に諮って資料及び議事要旨の全部または一部を非公開とすることができます。

5. アドバイザリー会議の庶務

アドバイザリー会議の庶務は、復興庁福島国際研究教育機構準備室において処理する。

6. その他

前各項に定めるもののほか、アドバイザリー会議の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

(別紙)

「福島国際研究教育機構施設の在り方に関するアドバイザリー会議」
構成員

(座長)

うえの たけし
上野 武 千葉大学 名誉教授

(委員)

いしい	さとし	東北工業大学建築学部建築学科 教授
いとう	かおり	東京理科大学理工学部建築学科 教授
こぼり	てつお	法政大学デザイン工学部建築学科 教授
たなか	ひでき	名古屋大学施設・環境計画推進室 教授
でぐち	あつし	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
まき	のりお	京都大学防災研究所 教授